

(別紙)

## 厚生労働省の業務改善事例

(平成22年7月第5週までの報告分)

### ○改善事例1

再生医療推進室の設置

#### 【改善点】

再生医療については、これまでも、「ヒト幹細胞を用いる臨床研究に関する指針」を適切に運用することで、その臨床研究を推進してきたところです。

今後、さらに再生医療の臨床研究を推進し、研究成果の活用のための支援、指導及び調整に関する業務を行うため、再生医療推進室を設置しました。(7月20日)

(照会先)

医政局研究開発振興課総務係 (内線 2543)

## ○改善事例 2

新卒者の就職支援のための分かりやすい説明資料の作成・配布

### 【改善点】

現在、全国のハローワークに高卒・大卒就職ジョブサポーターを配置し、高校、大学等と連携して新卒者の就職支援を進めています。

このジョブサポーターが学校等を訪問した際に、新卒者の就職環境やフリーターになった場合のデメリット等を、説得力を持って分かりやすく説明できるよう、各種データをとりまとめたジョブサポーター用資料を作成し、配布しました。

(照会先)

職業安定局若年者雇用対策室

若年者雇用対策係 (内線 5691・5775)

### ○改善事例 3

高額療養費制度に関する分かりやすい説明資料の作成

#### 【改善点】

従来から、高額療養費制度の内容や、支給を受けるための手続について詳しく知りたいとの御意見が寄せられていたことを踏まえ、患者の方々の御意見もお伺いしながら、高額療養費制度に関する分かりやすい説明資料（「高額療養費制度を利用される皆様へ」）を作成し、厚生労働省ホームページに掲載しました。（7月23日）

（参考）高額療養費制度を利用される皆様へ

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/iryouhoken/iryouhoken13/100714.html>

（照会先）

【制度一般について・被用者保険に加入されている方】

保険局保険課（内線 3247）

【国民健康保険に加入されている方】

保険局国民健康保険課（内線 3258）

【後期高齢者医療制度に加入されている方】

保険局高齢者医療課（内線 3199）

#### ○改善事例 4

厚生年金の特別保険料についての分かりやすい説明

#### 【改善点】

「国民の皆様の声」に寄せられた御意見を踏まえ、賞与から徴収される厚生年金の特別保険料について分かりやすく説明するため、厚生労働省ホームページに「特別保険料について」を掲載する（7月22日）とともに、年金事務所の窓口職員にも周知徹底しました。

今後、国民の皆様にとっても、年金事務所の職員にとっても分かりやすい説明資料を順次作成し、お知らせしていく予定です。

（参考）特別保険料について

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/nenkin/nenkin/pdf/100721-1.pdf>

（照会先）

年金局年金課企画法令第二係（内線 3336）

## ○今週の現場訪問・意見交換 1

たんの吸引に関する実態等の把握

### 【概要】

筋萎縮性側索硬化症（ALS）を発症され、現在、在宅でヘルパーから身体介護を受けておられる方の御自宅を訪問しました。（7月15日）

御本人は、ベッドで寝たきりの生活を営んでおられ、目や顔の筋肉を少々動かすことが出来る程度であり、言葉の発声が出来ない状態でした。ヘルパーと御本人との間の意思疎通は、ヘルパーが単語を発音し、これに御本人が目や顔で意思を示し、本人の表情を読み取ることにより行っていました。御本人と当方との意思疎通もヘルパーを介して行いました。

ヘルパーから、たんの吸引方法、垂涎への清拭などケアの実態をお教えいただくとともに、御本人から介護職員等によるたんの吸引等の実施のための早期法制化について、御要望をお伺いしました。

具体的には、

- ・ たんの吸引や経管栄養の実施が実質的違法性阻却によってではなく、正々堂々と行われるよう、現在開催されている「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための制度の在り方に関する検討会」において関係者の意見を十分に聴き、早期に制度が改正されることを望んでいる。
- ・ その際、たんの吸引や経管栄養の技術習得に当たっての研修は、現在行われている研修時間を超過することのないよう、現実を踏まえたものにしてほしい。

といった御要望をいただきました。

（照会先）

社会・援護局障害保健福祉部

障害福祉課訪問サービス係（内線 3092）

## ○今週の現場訪問・意見交換 2

### ジョブ・カード制度に関する意見交換の実施

#### 【概要】

ジョブ・カードの普及促進を図るため、これまでも求職者や関係団体等の御意見を伺ってきたところですが、7月15日には、事業受託団体である日本商工会議所と、事業の効果的運営について意見交換を行いました。

懇談においては、

- ・ 簡略化版ジョブ・カード様式の普及促進
- ・ 受託事業の効果的展開

等について意見交換を行いました。

(照会先)

職業能力開発局実習併用職業訓練推進室

キャリア政策係（内線 5959）

(注) この資料は、厚生労働省内の各部局において実施した業務改善事例や実態把握のための取組の中から、主なものを抜粋し、取りまとめたものです。